

学校長挨拶

本校は、金沢市の東部(城東地区)に位置し加賀百万石の伝統・文化が息づき、また金沢大学医学部や金沢美術工芸大学などの文教施設も多い地域に立地しています。

校地も、由緒ある天徳院境内跡に建ち、校内の二つの中庭の木々も、春は桜やつつじ、秋は銀杏など四季の移ろいを感じさせてくれ、子ども達の学びの場・育ちの場として恵まれた環境にあります。



本校は、「心豊かで 活力のある子どもの育成」を学校教育目標に掲げ、その具現を目指し日々の教育活動を行っています。

学校教育目標を具現するために、私自身はいつも以下の四点を子ども達に訴え、求めていきたいと思っています。

- 一つ：勉強をがんばろう
- 一つ：人や物を大切にしよう
- 一つ：じょうぶな心と体をつくろう
- 一つ：しっかり挨拶しよう

本校の子ども達が、知徳体のバランスのとれた品性のある子達に育てて欲しいと願っています。上記の四点を意識して取り組んでいる子が「品性のある子」と定義してもいいです。全校朝会や学年集会などで、子ども達にしぶとく粘り強く四つの大切さを訴えていきます。

そのためには、子ども達に「より豊かな学びの場・育ちの場」を提供する、言い換えれば、子ども達に、人的にも物的にもよい環境を提供することが問われています。

昭和34年に石引小学校と崎浦小学校とを合併し創立された本校は、平成21年に創立50周年を迎えました。今年7月より漸次取り壊し新築を経て、平成25年3月には運動場等の整備も終え「ニュー小立野小学校」に生まれ変わる予定です。

平成20年に金沢市教育委員会より3年間の「学校教育金沢モデル実践研修拠点校」の指定を受け、社会科や生活科の授業実践を中心に授業実践を積み重ねてきました。来年度は、第49回全国小学校社会科教育協議会研究大会「石川大会」の会場校の一つとして、社会科と生活科の授業を公開します。

平成25年春の「ニュー小立野小学校」誕生を心待ちにしながらも、創立来地域の方々に支えられての今日までの歩みと伝統を大切に、地道な教育実践と今の校舎や校庭を大切にしていきます。